

このように、世界の化学産業はある時期から「環境」を根本的に見直す、新たな認識と理念の時代に入ったということができる。

今の化学産業は昔のそれとは全く違う

現在の化学産業は、「環境(E)、健康(H)、安全(S)に関する明確な認識」と「社会責任」を基本理念にして事業活動を行っている。